

小学生のみなさんへ

わたしたちは、大震災津波の経験から、命の尊さ
や、ほかの人たちとのつながりの大切さを学びました。
わたしたちひとりひとは、たくさんの人たちに支え
られています。そして、あなたもだれかを支えています。
わたしたちは、助け合い、協力し合って生きて
います。

あなたは、まわりの人たちにとって、なくてはなら
ない人です。あなたは、みんなの宝物です。そして、
岩手の宝物です。あなたの未来は、岩手の未来であ
り、岩手の希望です。

命を大切にしてください。あなたの命は、かけが
えのないものです。そして、友だちの命もかけが
えのないものです。

その大切な命を、いじめや暴力で傷つけることは、
人間として絶対にゆるされないことです。わたしたち
が生まれてきたのは、自分の命や相手の命を傷つけ
るためではありません。

もし、あなたが、友だちのいやがることをしていたら、すぐにやめてください。自分のおねに手をあてて、よく考えてください。友だちが苦しんでいるのに、あなたが幸せな気持ちになれるでしょうか。

だれかが、友だちのいやがることをしていたら、その人に「してはいけない」とはっきりと言いましょ。言えなくても、そのことをまわりの大人に相談することは、大切な命を守るための勇気ある行動です。

今いじめを受けていたり、こまっていることや心配なことがあったりするときには、ひとりで苦しまないで、だれかに相談してください。あなたはひとりではありません。あなたのことを思ってくれている人が必ずいます。

あなたが、自分の目標に向かって、生き生きと生活してくれることを強く願っています。わたしたち大人も、あなたを支えることができるようにがんばります。あなたも一日一日を大切に、自分ができることを考え、行動しましょう。

平成27年7月23日

岩手県知事

岩手県教育委員会委員長

達増 拓也

八重樫 勝